

令和5年11月17日（金）

## 人生に必要な「あいうえお」

人生に必要なのは、「あいうえお」愛、命、運、縁、恩だと言われます。

あ：愛が溢れる。い：命が輝く。う：運が巡る。え：縁で結ばれる。お：恩に気づく。

すべては、愛から始まります。愛で溢れ、命が輝きます。運を引き寄せる方法をお知らせします。まず、笑顔です。笑顔が運を引き寄せます。次に、良い言葉を発することです。良い言葉が運を引き寄せます。そして、周囲に感謝することです。感謝が運を引き寄せます。さらには、人のせいにはしないことです。人のせいにしなければ運は引き寄せられるものです。また、運はおすそ分けをすると増えていきます。最後に、努力の結果として運がやってくることを忘れないようにしましょう。

「縁」とは、「人と人とのつながり、関係、めぐり合わせ」のことです。お釈迦様が説いた「縁起」に由来した言葉です。元々「縁起」は、「時間的な経過の中での原因と結果の関係」を意味していましたが、後に「宇宙のあらゆるものは時間的にも、相互の関係としても、結びつき合って存在している」という在り方を示す言葉として、相互依存関係を意味するようになりました。日本に仏教が伝来してからは、「お互いに関連し合う」ことを意味する「縁起」が大切にされてきており、それが後に「縁」という表現になり、日本に広く浸透していきました。良い縁もそうでない縁も大切にしましょう。

恩は、他の人にしてもらったことです。自分が相手にしてもらった事に対して、それに見合う事を相手にする、という意味の言葉は、恩に報いるのように使われます。

運・縁・恩は、がむしゃらに生きよう頑張ろうとしている喜入中の皆さんが、つい忘れ去りそうな要素なのかも知れません。運・縁・恩で、自分の力を過信せず、考え過ぎず、焦らず、周りの人と一緒に生きていく自分、周りの人を生かし生かされる自分を、常に意識しましょう。